

2022 いわみざわ彩花まつり フラワーフォトコンテスト 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

1. 基本的な考え方

本ガイドラインは、2022 いわみざわ彩花まつり フラワーフォトコンテストの開催、運営を行うにあたり、新型コロナウイルス感染症の対策を講じながら安心・安全な撮影を行うために策定するものです。

現状、新型コロナウイルスの脅威がある限りは、十分な対策を講じた上で撮影にあたる必要があると考えます。今後、道や国で再び新型コロナウイルスの緊急事態宣言が発令される可能性も否定できません。その場合は、関係者の安全を第一とし、撮影などは一時中断するよう対応をお願いします。

2. 撮影時の感染対策

- ・なるべく少人数で撮影するようにご協力をお願いします。
- ・マスクの着用について、屋外では、人との距離(2m以上が目安)が確保できない状態で会話をする場合は、マスク着用をお願いします。屋内では人との距離が確保できて、かつ会話をしない時以外は、マスク着用をお願いします。

(詳細については、

厚生労働省 HP [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku_00001.html]

北海道 HP [<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kst/masuku.html>] をご参照ください。)

- ・手指消毒を徹底して下さい。屋内の場合は定期的な換気もお願いします。
- ・撮影機材を複数人で使用する場合、機材の消毒の徹底をお願いします。
- ・撮影前に体調不良の方がいないか確認をお願いします。体調不良の方は撮影に参加せず、下記 3 を参考に対応をお願いします。

3. 関係者に体調不良の方がいた場合

- ・普段からかかっているかかりつけ医等にご相談ください。
- ・かかりつけ医等をお持ちではない方で、新型コロナウイルスに感染したかどうか疑わしい場合や、ご自身の症状に不安がある場合などの相談は、「北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター」にご相談ください。

北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター 0120-501-507 (24 時間・通話無料)

- ・写真撮影についても詳細が判明するまで中止としてください。
- ・新型コロナウイルス陽性者との濃厚接触が判明した場合、医療機関や保健所の指示に従い写真撮影に伴う外出は自粛期間が終了するまで中止としてください。